

## 習志野市の教育ビジョン

(出典: 習志野市教育基本計画 9 頁、19 頁)

### 1. 基本目標

#### 豊かな人間性と優れた創造性を育む 習志野の人づくり

教育は人づくりであり、人づくりはまちづくりにつながります。基本目標「豊かな人間性と優れた創造性を育む 習志野の人づくり」は、本「基本計画」における人づくりの方向性を示すものであります。

教育委員会では、教育基本法(平成 18 年改正)に示された「教育の目標」と目標を一にする中で、「基本計画編」に示す各政策により、志を持って自立した活動を行いつつ、生涯にわたって意欲的・継続的に学び続け、やさしさと思いやりをもって人とつながり、地域や社会とのかかわりにおいて市民及び職業人としての自らの責任と役割を果たし、芸術・文化・スポーツへの造詣を深め親しむ中で人生を潤いのあるものにしていくことのできる「豊かな人間性」に溢れた人づくりを推進します。

あわせて、生涯学習機会の充実を図り、知識・技能を再構成することや、適切に人と人をつなげること、芸術・文化を発展させることなど、新しいものを生み出すことのできる「優れた創造性」を育みます。

### 2. 基本目標に向けた取り組みへの切り口(キーワード)

キーワード

- ◇ 情熱あふれる教育
- ◇ 夢のある学び
- ◇ 地域との連携

### 基本方針 15 安全で潤いのある学校環境整備

あたらしい学校施設づくりを進めます。

関係法令及び文部科学省の小中学校施設整備検討指針等を基本とし、各校の特色や教育理念・教育環境に十分配慮しながら、次の視点で本市の新しい学校施設づくりを進めます。

#### ○柔軟性に富んだ施設

多様化する教育や学習内容を確実に支える基盤として、多機能で柔軟性を備えた施設とし、変化する教育内容や教育方法に弾力的に対応できる構造にします。

#### ○ゆとりと潤いのある施設

児童生徒の学習の場・生活の場として、ゆとりと潤いのある施設とするとともに学習意欲を高める生活空間、談話スペースなどの空間を形成します。

#### ○環境に配慮した施設

自然エネルギーの有効活用や緑化等を通して、環境への負荷を抑制し、周辺の自然環境と調和したまちを形成します。

#### ○安全・安心で質の高い教育環境

学校施設は災害時に地域の避難所になることから、地域の人々の生命を守る施設・機能を備えたものとし再生します。

#### ○地域との交流・連携施設

地域に開かれた学校づくりを推進するため、子どもを含めた地域の人々が交流・連携しやすい空間を形成します。